



皆さんは「中国」という言葉から
どのようなイメージをもたれるでしょう？

この展示では、中華・中国の多様なイメージを、
ポスターや漫画をはじめとする
様々な図像表現を鑑賞しながら、
読み解いていきたいと思えます。

北海道大学グローバルCOEプログラム「境界研究の拠点形成」第6期成果展示

越境するイメージ —メディアにうつる中国

2011年11月1日 ◆ ～ 2012年5月13日 ◆

会場	北海道大学総合博物館 入場無料
開館時間	午前10時～午後4時
休館日	月曜日(祝日の場合は翌日休館) 臨時休館日: 12月28日(水)～1月4日(水)、14(土)、15(日)、2月25日(土)、3月12日(月)
関連セミナー	全5回開催(道民カレッジ連携講座) 会場: 北海道大学総合博物館1階「知の交流」コーナー(定員60名) 日時: 2011年12月17日(土)、2012年1月21日(土)、2月18日(土)、3月24日(土)、4月21日(土) 13:30～ 無料/申込不要

1 11月1日 ◆ ～ 2月5日 ◆ まで / 3階企画展示室
中華人民共和国の誕生と成長、
そして世界とのかかわり



2 11月25日 ◆ ～ 5月13日 ◆ まで / 2階GCOE展示ブース
変貌する中国の女性像



アクセス



北海道大学総合博物館 〒060-0810 札幌市北区北10条西8丁目
TEL: 011-706-2658 E-mail: museum-jimu@museum.hokudai.ac.jp
ホームページ: <http://www.museum.hokudai.ac.jp/>

お問い合わせ先



北海道大学スラブ研究センター「境界研究の拠点形成」事務局
TEL: 011-706-2380, 4809 E-mail: gcoe-jimu@slav.hokudai.ac.jp
ホームページ: <http://www.borderstudies.jp/>

越境するイメージ —メディアにうつる中国



ちょうど100年前、辛亥革命によって清朝が減び、中華民国が成立しました。

そして1949年に中華人民共和国が誕生し、今や世界の経済大国に成長しています。

皆さんは「中国」という言葉からどのようなイメージをもたれるでしょう？

悠久の歴史・広大な国土・共産主義・反日・東アジアの覇権国家・欠かせないパートナー・膨大な人口・格差社会…

喚起される千差万別のイメージは、「中国」の多様性や歴史変遷の表れでもあります。

この展示では、中華・中国のイメージを、数百枚のポスターや連環画（中国の漫画）をはじめとする様々な図像表現を鑑賞しながら、読み解いていきたいと思えます。

中華民国期 1949 中国建国 1966 文化大革命 1976 終息 1980 経済発展 2000 現代へ



関連セミナー

* 道民カレッジ連携講座

会場 | 北海道大学総合博物館1階「知の交流」コーナー

時間 | 13:30 ~ 定員 | 60名 入場無料/事前申込不要

12月17日 ◆ 「中国プロパガンダ・ポスターの世界」

武田 雅哉 (北海道大学大学院文学研究科 教授)

1月21日 ◆ 「中国怪獣総進撃—メディアの中の怪獣文化」

中根 研一 (北海学園大学法学部 准教授)

2月18日 ◆ 「越境する中国のメディア」

渡辺 浩平 (北海道大学メディア・コミュニケーション研究院 教授)

3月24日 ◆ 「現代小説の中の中国女性たちの彼方」

泉 京鹿 (中国文学翻訳家)

4月21日 ◆ 「京劇のなかの女性像—悪女と聖女、
イメージと役柄の変遷」

田村 容子 (福井大学教育地域科学部 准教授)

アクセスマップ

札幌市北区北10条西8丁目(北大キャンパス内)

札幌駅北口から徒歩約10分、地下鉄北12条駅から徒歩約8分

